

冬季はノロウイルスによる胃腸炎が流行します

ノロウイルスによる胃腸炎はどのようなものですか？



ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生していますが、特に**冬季に流行**します。ノロウイルスは手指や食品などを介して、**経口で感染**し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。ノロウイルスについてはワクチンがなく、また、治療は輸液などの対症療法に限られます。

ノロウイルスに感染するとどんな症状になるのですか？



感染から発症までの時間は**24～48時間**で、主な症状は**吐き気、おう吐、下痢、腹痛**であり、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

☆☆感染管理認定看護師からのアドバイス☆☆

< ノロウイルスの予防の3本柱 >

手指衛生(手洗い)



感染防止には手洗いを正しく行うことが効果的です。調理の前、食事の前、トイレの後などは特に丁寧に洗いましょう。指輪や時計などは外して洗いましょう。

日々の環境清掃



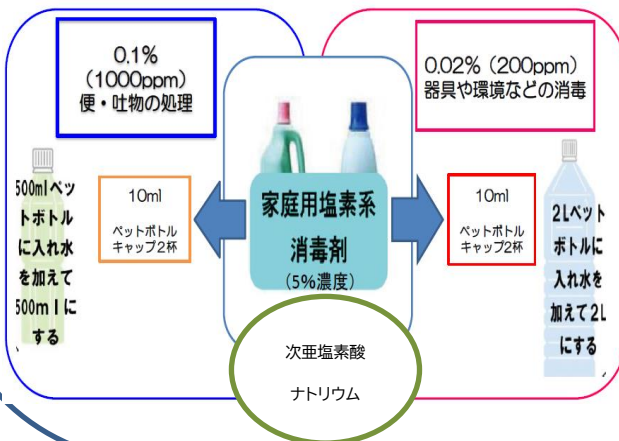
トイレやドアノブなど多くの人が触れる場所はこまめにふき取り清掃を行いましょう。ノロウイルスには次亜塩素酸ナトリウムなどの消毒剤を使用すると効果的です。

食べ物の加熱処理 (中心温度85-90℃ 90秒以上)



ノロウイルスは熱に弱く85～90℃で90秒以上加熱すると死滅します。生食は避け、しっかり加熱処理して食べましょう。

< もしも、おう吐や下痢などで汚してしまった場合 >



吐物用と、環境用では消毒薬の濃度が違います。用途に合わせて使い分けてください。

処理の際には、**必ず換気を行いながら、エプロン、マスク、手袋、ゴーグルなどの防護具を着用し**行いましょう。**吐物を拡げないように**処理をしてください。すべての処理が終わったら、**自分が汚染されないように防護具を脱いでください。**終わった後は、丁寧に手洗いを行いましょう。

越前町国民健康保険織田病院 感染管理認定看護師 高阪奈緒美氏



ノロウイルスについて
もっと詳しく知りたい方は
こちら



内容へのご質問やご意見はこちらへ↓
【担当】福井県丹南健康福祉センター 地域保健課
Tel : 0778-51-0034 Fax : 0778-51-7804
E-mail t-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp
配信希望(停止)はメールでご連絡ください。